

(参考情報)

こころとからだに、
おいしいものを。



ダイドードリンク株式会社

2017年12月29日

報道関係各位

「コーヒー」×「昼寝」で、従業員の生産性向上を促進！ 「カフェインナップ」の取組みを開始！

ダイドードリンク株式会社（本社：大阪市北区 代表取締役社長 高松 富也）では、従業員の生産性向上を目的に、お昼の休憩時間中にコーヒーを飲んで昼寝をする「カフェインナップ」という取組みを推奨しています。

コーヒーに含まれるカフェインの覚醒作用は、飲用後 20～30 分後に現れ、その覚醒効果は 6 時間以上持続すると考えられています。また、昼寝を 15～20 分程するとリフレッシュ効果があるとされています。

そこで、缶コーヒーを主力商品とする当社では、働き方改革や生産性向上の一環として、昼寝の前にコーヒーを飲用し、15 分間の昼寝を推奨する「カフェインナップ」をはじめました。

取組み開始後、多くの従業員から「午後眠気なく仕事ができる」「効率よく仕事ができるようになった」という声が届いております。

弊社では、今後も様々な取組みを通じて働き方改革を実践し、生産性向上を目指してまいります。

○取組内容

- ・開始時期：2017年11月21日（火）
- ・実施時間：平日 12時30分～12時45分（15分間）
- ・対 象：大阪本社に所属する約 200名の従業員



カフェインナップの様子



社内に貼付しているポスター

今後も当社では、「人と、社会と、共に喜び、共に栄える。」をグループ理念に、地域密着型企业として、豊かで元気な社会づくりへの貢献を目指してまいります。

*** 本報道資料に関するお問い合わせ先 ***

ダイドードリンク株式会社 コーポレートコミュニケーション部 担当: 正本
〒530-0005 大阪市北区中之島 2-2-7 中之島セントラルタワー18F
TEL: 06-6222-2621 FAX: 06-6222-2623